

連合東京と スムーズビズ、計画運休 時の出退勤のあり方

東京で働く人々が、
柔軟な働き方と緊急時の安全な行動対応をどう実現させるか！

東京2020大会と スムーズBiz

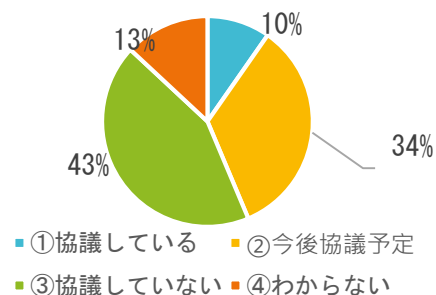
テレワーク

時差出勤

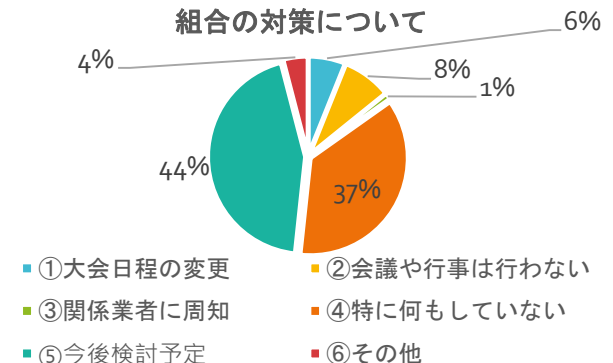
交通需要マネジメント

- 連合東京は、都に「都民生活と経済活動、東京2020大会の輸送・競技運営の両立」の政策要請を行う（2018.6）。
- 東京テレワーク推進センターを視察する（2018.10）。
- 都のスムーズBiz担当者による連合東京への説明会を開催する（第1回 2019.5.9、第2回 5.15）。
- 各構成組織などに都のスムーズBiz説明会の紹介を促す。
- 都のスムーズBizへの取組に関する組合アンケート調査を実施し、組合への意識付けを行う（2019.6～8）

東京2020大会期間中の対応への労使協議



組合の対策について



➡ **柔軟で、働き続けられる働き方の推進、「働きがい」の向上へつなげる。**

計画運休時の 出退勤の あり方

- 連合東京が、都知事による予算案意見聴取で、鉄道などの計画運休時の出勤ルールを公労使会議で議論するよう求める(2019.11.11)。
- 経営者団体、東京労働局への政策要請において、計画運休時の出退勤のあり方について話し合う(2019.11~12)。
- 台風15号(2019.9.9)・19号(10.12)接近に伴う計画運休時の企業の対応、課題、行政支援についてのアンケート・聞き取り調査の回答を88組合から受ける(2019.12~2020.2)。

➡ **鉄道会社など一斉で早めの決定による計画運休が必要、周知の徹底を。休業や安否確認システム、みなし勤務などBCP・マニュアルを作成するためガイドラインが必要。安心して働けるように。**